



監査報告書

2024年5月24日

社会福祉法人新川中原保育会
理事長 長澤 正雄 殿

監事 中西 純 
監事 小田 直樹 

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの、2023年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。（監査実施日 2024年5月13, 14, 15日）

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員などからその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

① 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

小田監事と日程時間を合わせて3園及び法人会計の監査を行い、例年通り、会計の方を重点的に小田監事が監査しました。

1・監査の視点

- ①「子どもの最善の利益」を柱に保育を深めていく取り組みができる保育園。
- ②職員の働く場所が快適に過ごせるように。
- ③保護者との共育で・共育ちが実現できる保育園。
- ④地域との連携ができる保育園。

小田・中西の両社が共通してみた点は保育園で最も重点が置かれている安全面（事故簿、ヒヤリハット、苦情対応など。避難訓練実施についてなど。）に取り組む。

- ・区の監査一指摘事項の確認（小田氏が文書確認・世田谷の場合、細菌検査の件）
- ・中長期計画について一三鷹つくしんぼの移転進行状況の確認
- ・職員退職者及び新採用職員状況
- ・給食提供状況
- 決算報告書
 - ・人件費・（正規、非正規、）保育材料費、研修費、給食費など、主に子どもに関わる決算の状況確認。
 - ・積み立て金の確認。

※三鷹つくしんぼ保育園で導入されているIT「こどもん」の実施状況。資料の閲覧。

2・監査実施日程

★三鷹つくしんぼ保育園

2024年5月13日（月）13時～

★成城つくしんぼ保育園

2024年5月14日（火）13時～

★世田谷つくしんぼ保育園

2024年5月15日（水）10時～

3・監査の具体的な実施内容

監査のやり方としては、主に書類のチェックと園長・主任・事務担当者からの聞き取りによるものです。

3園の書類確認

- ・事故報告書・ヒヤリハット　・苦情処理について　・年休消化状況
- ・保育日誌・連絡簿　・年間の保育内容と総括　・保育体制（職員配置状況）
- ・一時保育利用状況　・職員雇用契約書（主にパート職員）
- ・就業規則閲覧場所の確認（小田氏が指導）

・おたより ・保護者の状況—共育て・共育ちの視点で)

①法人として保育内容の重点的な取り組み状況

民舞研荒馬 ②コダーイ研究会・わらべ歌 ③田中先生研修 については法人で力を入れて取り組まれている。

また、木村順氏による子どもの発達状況やアドバイスを受けるなども同様である。

研修においては、全国合研の全員参加を位置付けていた。(配信で全員参加)

②労働環境

- ・ 年休取得、年休消化状況
- ・ 職員の健康管理
- ・ 正規職員数、非正規雇用時間数
現場に支障をきたしていないか確認。
- ・ 賃金(給与台帳)主に小田氏が確認
- ・ 残業時間(小田氏が3園の状況を細かく見ていました。)

③職員集団構築

- ・ 新人研修、法人研修
- ・ 保育を中心とした打ち合わせークラス、グループ、職員会議、その他

④保護者、地域、OB会、他団体との連携

- ・ おたより、連絡帳、保護者会、行事
- ・ 一時保育、広場利用状況
どの園も広場の利用が多く、今年も同様に三鷹の利用数が多い。

⑤子どもへの安全管理

- ・ ヒヤリハット
特筆する点は、世田谷のヒヤリハット件数1000件を超えている。
クラスに用紙を置き、現場が記入しやすく工夫されていた。
- ・ 事故簿
どの園も歯の事故が目立つ。
成城はちょっとした怪我でも保護者との信頼関係を重視していて医師の診断を受けていた。
- ・ 伝染疾患等

⑥その他

- ・ 苦情処理について
件数が少なくなっている。
※三鷹つくしんぼ職員の退職については園長から聞き取りを行う。

<監査を終えて>

- ・ どの園も熱心に保育に取り組まれていた。
- ・ 職員間の話し合いもコロナが明けて通常に戻りつつあるが、検証しながら会議の持ち方などを工夫している。
- ・ 3園の良い点をお互いに学びあい、保育内容の質向上に繋がっていくとよいと思っています。
今後、職員の方々のご活躍を期待しております。

2023 年度監報告

監事 小田直則

どの園も帳票類の整理が基本的にはしっかりなされており、以前より日常的な業務がきちんと遂行されていると感じました。以下監査できた範囲で気になった点を上げたいと思います。

○コドモン（保育業務支援ソフト）の導入＝みたか

園日誌、ヒヤリハット、たより、連絡帳などの機能を利用しているそうです。

業務効率の向上が見られ、朝の電話連絡などが一斉配信で行えるなどのとても有効な利点があるとのこと
です。

ただヒヤリハット内の文字がとても小さくて読みにくいと感じました。PC 上の画面は見ることはできませんでしたが、運営会社に対応の依頼してもよいと思います。

○休暇取得と残業の年間合計一覧がみたかではなかったので作成をお願いします。

○振替伝票の押印が法人本部と成城で全くなされていませんでした。昨年も注意しましたが、指導検査では指摘されるようですので整えてください。

○稟議書は整備されてきていますが、通し番号の不記載がみたかと成城で見られました。また見積金額との相違がみたかで1件ありましたので気を付けてください。

○副食費の徴収を世田谷と成城では決済代行会社のイプシロンを利用していますが、世田谷で不可解な2重徴収が2件あったとのことです。連携して注意してください。

○各月の未収未払の計上は各園でばらつきがあります。第一経理の指導も一貫してないところが見られますが会計担当者で統一したほうがよいと思います。

○労働者名簿利用のみたかを除いて勤務経歴証明一覧表の整備は整ってきています。記憶の新しいうちに整備するとよいと思います。

○書類のフォーマットの統一は再三お願いしていますが、現実には難しいところがあるようです。事業計画書と報告書の項目は一致させられないでしょうか。

○延長保育料の好ましくない未収金が成城で1件見られました。注意してください。

○有期職員の就業規則ですが、世田谷では配布しているそうです。いつでも見られるような掲示を他園にはお願いしましたが、問題がないようでしたら配布をしたほうがよいでしょう。

○事務所の書庫の整頓をお願いします。世田谷しか見られませんでした。不要なもの、ダブっているものが見受けられました。

以上